

契約変更理由書

神戸市

業 務 名	新港東地区雨水蓋補修工事
工事概要 (設計変更) 当初 撤去・設置・復旧工(1) 3箇所、撤去・設置・復旧工(2) 34箇所、 撤去・設置・復旧工(3) 2箇所 第2回変更 撤去・設置・復旧工(2) 3箇所、撤去・設置・復旧工(4) 1箇所、 撤去・設置・復旧工(5) 1箇所、撤去・設置・復旧工(6) 3箇所、 撤去・設置・復旧工(7) 11箇所、撤去・設置・復旧工(8) 14箇所、 撤去・設置・復旧工(9) 3箇所、既設人孔撤去・閉塞工 1式 (工期延長) 第1回変更 令和7年11月27日～令和8年3月31日 第2回変更 令和7年11月27日～令和8年3月31日 予算繰越の上は令和8年4月30日までとする。 合計30日間	
契約変更の理由 (設計変更) <ul style="list-style-type: none">● 本工事で蓋替えを実施する人孔について、一部に蓋の固着等が見られ、当初は詳細な構造確認が困難であった。契約後の調査により人孔内部の確認を行った結果、蓋の調整高さを変更する必要が生じた。また、現地踏査および関係機関等との協議の結果、交通量等を考慮し、交差点付近の蓋を耐スリップ蓋に変更するものとし、交通量が多く昼間の交通規制が困難な一部箇所については夜間施工に変更するものとした。これらにより、蓋替工が増額となった。● 本工事は、規制範囲が小さいことから当初は交通誘導警備員を1施工箇所につき1人配置することとしていたが、警察との協議の結果、1施工箇所につき2人配置する等、計画の変更が生じた。加えて、人孔内の調査に期間を要したため、交通誘導警備員の増員となった。これらにより、付帯工が増額となった。● 人孔内に滞水や土砂堆積が認められたため、排水等の対応を行ったうえで改めて管口の状況確認等を行った結果、既設人孔のうち1箇所がモルタルにより閉塞していることが判明した。さらに、周辺の人孔等を調査した結果、人孔への管流入入口が閉塞されているなど、4箇所の人孔が使用されていないことが判明した。このため、不要人孔および不要管の撤去・閉塞を追加する。その他、現地数量精査の結果による。 (工期延長) <ul style="list-style-type: none">● 既設人孔の撤去・閉塞等に期間を要するため、30日の工期延長が必要である。	